

心身共にたくましく、自ら学ぶ、心豊かな子どもの育成



茅小だより 11月号

令和5年10月31日（火）

茅ヶ崎市立茅ヶ崎小学校
校長 吉野 利彦

全国学力・学習状況調査 の結果をお知らせします

木々の葉が美しく色づく季節となりましたが、保護者や地域の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

後期がスタートして2週間余りが経過いたしました。学校では、教職員間で授業を公開し合い、協議会を開催しながら、子どもたちの学びの質を高めるための授業研究に重点的に取り組んでいるところです。

さて、4月18日（火）に6年生が実施した「令和5年度 全国学力・学習状況調査」の本校の結果を分析いたしましたので、概要をご報告させていただきます。

1 教科に関する調査における本校児童の傾向

(1) 国語

- 全設問に対する平均正答率は、全国の平均正答率とほぼ同程度の結果となりました。
- 個別の設問では、目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約する問題や、文章の種類とその特徴について理解しているかを見る問題の正答率が高かったです。
- 一方、図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかを見る問題や、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめる問題の正答率が低かったです。

(2) 算数

- 全設問に対する平均正答率は、全国の平均正答率とほぼ同程度の結果となりました。
- 個別の設問では、伴って変わる2つの数量について、表から変化の特徴を読み取り、表の中の知りたい数を求める問題や、正方形の意味や性質について理解しているかを見る問題の正答率が高かったです。
- 一方、高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大小を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述する問題や、(2位数) ÷ (1位数) の筆算について、図を基に、各段階の商の意味を考える問題の正答率が低かったです。

2 教科に関する調査から見えてきた課題の改善に向けて

(1) 国語

学習指導要領の領域では、思考力・判断力・表現力等を問う「書くこと」や「読むこと」に関する設問の正答率が低かったことから、自分の考えを根拠を示しながら相手に伝えたり、文章の構造や内容を的確に捉えながら読み解いたりする活動を大切にしたい授業づくりを進めていく必要があると考えています。

(2) 算数

学習指導要領の領域では、「図形」や「数と計算」に関する設問の中で、理由を記述したり意味を考えたりする設問の正答率が低かったことから、習得した知識を活用しながら、自分の考え方を、図や言葉・式を使って書いたり説明したりする活動を大切にしたい授業づくりを進めていく必要があると考えています。

3 児童質問紙調査における本校児童の傾向

○：肯定的な回答の割合が80%以上のもの

△：肯定的な回答の割合が50%以上80%未満のもの

▲：肯定的な回答の割合が50%未満のもの

(1) 家庭生活の状況や地域に関すること

○朝食を毎日食べている。

○毎日、同じくらいの時刻に寝ている。

○毎日、同じくらいの時刻に起きている。

△学校の授業時間以外に、平日、1時間以上勉強している。

▲学校の授業時間以外に、平日、30分以上読書をしている。

△地域の行事に参加している。

△地域や社会をよくするために、何かしてみたいと思うことがある。

(2) 学校生活に関すること

○学校に行くのが楽しい。

○自分と違う意見について考えるのが楽しい。

○学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。

○友達関係に満足している。

○普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがある。

△学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる。

○人が困っているときは、進んで助けている。

○いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思っている。

△困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人に相談できる。

(3) 教科等に関すること

○学習した内容について、分かった点やよく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。

○学習の中で、PC・タブレットなどのICT機器を使うのは、勉強の役に立つと思う。

△国語の勉強が好きである。

- 国語の勉強は大切だと思う。
- 国語の授業の内容はよく分かる。
- 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う。
- △算数の勉強が好きである。
- 算数の勉強は大切だと思う。
- 算数の授業の内容はよく分かる。
- 算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う。
- △英語の勉強が好きである。
- 英語の勉強は大切だと思う。
- 将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいと思う。
- 道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる。

(4) 自己肯定感・将来に関すること

- 自分には、よいところがあると思っている。
- 将来の夢や目標を持っている。
- 人の役に立つ人間になりたいと思っている。

本調査により測定できるのは、あくまでも学力の特定の一部であることや、学校における教育活動の一側面に過ぎないことから、本校の取組の成果や課題の全てを映し出しているものではありません。しかしながら、本調査結果により、これまでの教育活動の成果とともに、様々な課題も浮き彫りになってまいりました。

今後も、本校の教育活動を全教職員で丁寧に検証し、一人一人の子どもの学習改善や望ましい生活習慣の確立につなげていかれるよう努めてまいりますので、保護者や地域の皆様方のご理解・ご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

ダンスクラブが全国大会で銀賞獲得！！

10月14日（土）に行われた『第11回全日本小中学生ダンスコンクール』の「小学生部門・学校参加の部」において、4年生から6年生で編成した本校のダンスクラブの子どもたちが、見事銀賞に輝きました。本番のステージでは、夏休み前から仲間と心をつなげて一生懸命練習してきた成果をいかに発揮し、一人一人が最高の輝きを放っていました。



子どもたちの頑張りに、心より拍手を贈るとともに、これまで子どもたちを応援し続けてくださった保護者や地域の皆様に深く感謝申し上げます。